

さくらずみ	(桜炭)	三冬	二九五	ささずし	(笹鮎)	三夏	一〇七	*さつきやみ	(五月間)	仲夏	九七
*さくらそう	(桜草)	晩春	七四	ささちまき	(笹粽)	初夏	一〇七	*さつまいも	(薩摩薯)	初秋	二五〇
さくらたて	(桜鯛)	晩春	五三	*ささなき	(笹鳴)	三冬	三一四	さつまいも	(薩摩薯)	三夏	一〇五
さくらつき	(桜蓼)	初秋	二五八	ささめこ	(笹の子)	初夏	二七四	さつまいようふ	(薩摩上布)	三秋	二五〇
さくらつきよ	(桜月夜)	晩春	九	ささめゆき	(細雪)	晩冬	二七七	さといも	(里芋)	仲春	三二
*さくらつげ	(桜漬)	晩春	一五	ささりんどう	(笹百合)	仲夏	一六七	さといもろう	(里幸植う)	仲春	三二
さくらどき	(桜時)	晩春	二六	*さざんか	(笹竜胆)	初秋	二五八	*さとうきび	(甘蔗)	初秋	二五三
*さくらなべ	(桜鍋)	三冬	二九一	さざんくろす	(山茶花)	初冬	三二一	*さととかがら	(里神楽)	仲冬	三〇八
*さくらのみ	(桜の実)	仲夏	一五三					さととつばめ	(里桜)	晩春	五九
*さくらまじ	(桜まじ)	晩春	一七					さとまつり	(里燕)	仲春	五一
さくらます	(桜鱒)	晩春	五四	*ささぎ	(挿菊)	三夏	九二	さとわかば	(里祭)	三秋	二二〇
*さくらもち	(桜餅)	晩春	二八	さしぎく	(挿菊)	仲夏	一一九	*さなえか	(里若葉)	初夏	一五八
*さくらもみじ	(桜紅葉)	初秋	二四一	さしきのぼり	(座敷幟)	初夏	一一九	さなえかこ	(早苗籠)	仲夏	一七二
さくらもり	(桜守)	晩春	二六	さしば	(挿葉)	仲春	三三	さなえた	(早苗田)	仲夏	一〇二
さくららゆ	(桜湯)	晩春	二六	さしほ	(刺羽)	三冬	三三四	さなえたば	(早苗束)	仲夏	一七二
*さくらんぼ	(さくらんぼ)	仲夏	一五七	さしもぐさ	(挿穂)	仲春	三三	さなえつぎ	(早苗取)	仲夏	八五
さくらんぼのはな	(さくらんぼのはな)	晩春	六二	*さぜんそう	(さしも草)	三春	七七	さなえとり	(早苗舟)	仲夏	一七二
*さくらろ	(石榴)	初秋	二三八	さつお	(座禪草)	晩春	七五	さなえぶね	(早苗取)	仲夏	一七二
*さくらろ	(石榴)	初秋	二三八	*さつき	(狛犬)	三冬	三〇〇	*さなぶり	(早苗饗)	仲夏	一一八
*さくらろのはな	(石榴の花)	仲夏	一五六	*さつき	(杜鵑花)	仲夏	八五	さねかすら	(実朝忌)	初秋	二五八
さくらろのみ	(石榴の実)	初秋	二三八	さつき	(五月雨)	仲夏	八五	*さねもり	(実盛送り)	晩冬	一一一
*さけ	(鮭)	三秋	一三〇	さつきあめ	(五月雨)	仲夏	九五	さねもりまつり	(実盛祭)	晩夏	一一九
さけうち	(鮭打ち)	三秋	一三〇	さつきい	(五月鯉)	初夏	二二九	*さば	(鯖)	三夏	一四三
さけおろし	(鮭風)	仲秋	一九九	さつきだま	(五月玉)	仲夏	二二九	さばぐも	(鯖雲)	三秋	一九五
さけこや	(鮭小屋)	三秋	一三〇	さつきつつじ	(五月躑躅)	仲夏	一五四	さばずし	(鯖鮎)	三夏	一〇七
さけりよう	(鮭漁)	三秋	一三〇	さつきなみ	(臯月波)	初夏	二〇一	さばつり	(鯖釣)	三夏	一四三
*さげえ	(榮螺)	三春	五五	さつきなぼり	(臯月幟)	初夏	二二九	さばぶね	(鯖火)	三夏	一四三
*さげえ	(榮螺)	三春	五五	さつきばれ	(五月晴)	仲夏	九七	さびあゆ	(鯖船)	三夏	一四三
さげげ	(拳螺)	三春	五五	*さつきふじ	(五月富士)	仲夏	一〇〇	*さびたのはな	(錆たの花)	三秋	二二九
ささげひく	(虹豆引く)	仲秋	二五三	さつきます	(臯月富士)	仲夏	一〇〇			晩夏	一六三
ささひ	(笹子)	三冬	三二四			晩春	五四	*さぶらん	(サフラン)	晩秋	二四七

さふらん	(泊夫藍)	晩秋二四七	*さるおがせ	(松蘿)	晩夏一七九	*さんがつな	(三月菜)	仲春 七一
さぼてん	(霸王樹)	晩夏一六七	さるおがせ	(さるをがせ)	晩夏一七九	*さんがにち	(三が日)	新年三三四
*さぼてんのはな	(仙人掌の花)	晩夏一六七	さるさけ	(去る雁)	仲春 五一	*さんかんし	(三寒)	晩冬二七〇
*さほひめ	(佐保姫)	三春 一九	*さるすべり	(百日紅)	仲夏一五〇	*さんかきき	(三寒四温)	晩冬二七〇
*さぼん	(朱欒)	三冬三二二	さるつかい	(猿使ひ)	新年三四二	*さんききく	(残菊)	晩春 四七
さぼんのはな	(朱欒の花)	初夏一五六	さるつる	(去る鶴)	仲春 五一	*さんきらいのはな	(山帰来の花)	晩春 六七
さまーどれす	(サマードレス)	三夏一〇四	さるとりいばらのはな	(さるとりいばらの花)	晩春 六七	さんぐうこう	(参宮講)	三春 四〇
さみだる	(さみだる)	仲夏 九五	さるのこしかけ	(猿の腰掛)	三秋二五九	*さんぐらす	(サングラス)	晩夏一〇六
*さみだれ	(五月雨)	仲夏 九五	*さるひあ	(サルビア)	初秋二四七	*さんこうちよう	(三光鳥)	三夏一四一
さむさ	(寒さ)	三冬二六九	さるまつき	(申祭)	新年三四二	さんごのつき	(三五の月)	仲秋 一九六
*さむし	(寒し)	三冬二六九	さるまわり	(猿廻し)	仲春 四二	*さんざしのはな	(山査子の花)	晩春 六二
さむぞら	(寒空)	三冬二七二	*さるまわり	(猿廻し)	新年三四二	さんし	(山市)	晩春 二〇
*さめ	(鮫)	三冬三一六	*さわぎきよう	(沢枯梗)	三夏一四五	さんしきすみれ	(三色堇)	晩春 二〇
さやいんげん	(莢隠元)	初秋二五三	さわくるみ	(沢胡桃)	初秋二五七	さんしつ	(蚕室)	三春 七三
さやえんどう	(莢豌豆)	初夏一六九	*さわやか	(爽やか)	晩秋二三九	さんじやくね	(三尺寝)	晩春 三三
さやか	(さやか)	三秋一九〇	*さわら	(鱸)	三秋一九〇	*さんじやまつり	(三社祭)	三夏 二六
さやけし	(さやけし)	三秋一九〇	さわらごち	(鱸東風)	晩春 五三	さんしゆう	(三秋)	初夏二三一
*さゆ	(苧ゆ)	三冬二六九	さわらび	(早蕨)	三春 一六	*さんしゆうのはな	(山菜黄の花)	三秋 一八五
さよしぐれ	(小夜時雨)	初冬二七五	さんうき	(傘雨忌)	仲春 七五	さんしゆう	(山菜黄の花)	初春 六一
さよしどり	(小夜千鳥)	三冬三一六	さんおう	(残鶯)	初夏一三四	さんしよ	(三春)	三春 六一
*さより	(鱧)	三春 五三	さんか	(三夏)	三夏一三九	*さんしよ	(残暑)	初秋一八六
さより	(竹魚)	三春 五三	さんか	(参賀)	三夏 八三	さんしよあえ	(山椒和)	三春 二七
さより	(水針魚)	三春 五三	さんか	(残花)	新年三四八	*さんしよあえ	(山椒魚)	三春 二七
さらさほけ	(更紗木瓜)	三春 五三	*さんがつ	(三月節供)	晩春 六〇	*さんしよのみ	(山椒の実)	三夏 一三七
*さらしい	(晒井)	晩春 六四	さんがつせつく	(三月節供)	仲春 三八	*さんしよのみ	(山椒の芽)	初秋二四五
*さらしくじら	(晒鯨)	晩夏 一一六	さんがつだいこん	(三月大根)	仲春 三九	さんしよみそ	(山椒味噌)	仲春 六四
さらのはな	(晒鮎)	三夏 一一二	さんがつついたち	(三月大根)	仲春 七一	さんじよもうで	(山上詣)	三春 二七
*さらがに	(蜘蛛)	三夏一四五	さんがつとおか	(三月十日)	仲春 七一	さんすいしや	(撒水車)	仲夏 一三一
ざりがに	(蜘蛛)	三夏一四五			仲春 四一	*さんせつ	(残雪)	三夏 一三七

さんたくろーす	(サンタクロース)	仲冬 三二〇	*しおひがり	(汐干狩)	晩春 三四	*しくらめん	(シクラメン)	三春 六八
*さんだる	(サンダル)	三夏 一〇六	しおひがり	(潮干狩)	晩春 三四	しぐる	(時雨)	初冬 二七五
さんとう	(三冬)	三冬 二〇三	しおひぶき	(塩引)	三冬 二九二	*しぐれ	(時雨)	初冬 二七五
さんどれす	(サンドレス)	三夏 一〇四	*しおまねき	(望潮船)	晩春 三四	しぐれつき	(時雨忌)	初冬 三一〇
さんのうま	(三の午)	初春 三九	しおまねき	(潮まねき)	三春 五六	しげみ	(時雨月)	初冬 二六三
さんのうまつり	(山王祭)	晩春 四二	しおん	(潮焼)	三夏 二二六	*しげり	(茂み)	三夏 一五九
さんのとり	(三の酉)	初冬 三〇七	しおん	(紫苑)	初秋 二四九	しげる	(茂る)	三夏 一五九
さんばんぐさ	(三番草)	晩夏 一一八	しおんびより	(四温)	晩冬 二七〇	じごくのかまのふた	(地獄の釜の蓋)	晩春 七六
*さんぶく	(三伏)	晩夏 八八	しかり	(四温日和)	晩冬 二七〇	しごとおさめ	(仕事納)	年越 二八五
さんぼうちよう	(三宝鳥)	三夏 一三九	しかがかり	(鹿狩)	三秋 二二六	*しごととはじめ	(仕事始)	新年 三四〇
さんま	(山馬)	仲秋 二二五	しかがはなび	(鹿掛花火)	晩夏 二二三	しし	(猪)	晩秋 二二六
さんろき	(秋刀魚)	仲秋 二二五	*しがつばか	(四月馬鹿)	仲春 四一	*ししおどし	(猪垣)	三秋 二二〇
*しおちば	(椎落葉)	初夏 一六一	しかのこえ	(鹿の子)	三夏 一三六	ししがき	(鹿垣)	三秋 二二〇
*しいたけ	(椎茸)	三秋 二五九	しかのつのおつ	(鹿の声)	三秋 二二六	ししがら	(猪狩)	三秋 二二〇
*しいのはな	(椎の花)	仲夏 一六三	*しかのつきのきり	(鹿の角つ)	晩春 四八	ししがら	(猪頭)	三秋 二二〇
しいひろう	(椎の実)	晩秋 二四三	しかのふくろづの	(鹿の角伐)	晩秋 二二〇	ししごや	(地芝居)	晩秋 二二五
しいみー	(シーミー)	晩春 四五	しかのわかつの	(鹿の袋角)	初夏 一三六	*しじみ	(獅子舞)	新年 三四二
*しいら	(鱈)	三夏 一四四	しかのよせ	(鹿の若角)	初夏 一三六	しじみがい	(鹿小屋)	三秋 二二一
しいわかば	(鬼頭魚)	三夏 一四四	しきがわ	(鹿寄せ)	晩秋 二二〇	しじみじる	(鹿芝居)	三秋 二二一
しえん	(紙鳶)	三春 一六〇	*しきがわ	(敷皮)	三秋 二二九	しじみちよう	(蛭取)	三春 五五
しおあび	(潮浴)	晩夏 二二二	*しきたりす	(子規忌)	仲秋 二二四	しじみとり	(蛭取)	三春 五五
しおからとんぼ	(塩辛とんぼ)	三秋 二二三	しきぶのみ	(式部の実)	三夏 一六五	しじみぶね	(蛭舟)	三春 五五
しおくじら	(塩鯨)	三夏 一一二	*しきまつば	(敷松葉)	晩秋 二四四	ししやも	(柳葉魚)	初冬 三一八
*しおざけ	(塩鮭)	三冬 二九二	*しきみやき	(鴨焼)	晩春 六六	*しじゅうから	(四十雀)	初冬 三一七
しおに	(しをに)	初秋 二四九	じきようげん	(地狂言)	晩秋 二二五		(慈善鍋)	三夏 二四一
しおひ	(汐干)	晩春 二二						仲冬 二八四
しおひがご	(汐干籠)	晩春 二二						
*しおひがた	(潮干潟)	晩春 二二						

*しそ	(紫蘇)	晩夏 一七二	*しばかり	(芝刈)	三夏 一一七	*しみ	(紙魚)	晩夏 一五〇
じぞうばた	(地藏盆)	初秋 一一三	しばかりき	(芝刈機)	三夏 一一七	しみ	(衣魚)	晩夏 一五〇
*じぞうぼん	(地藏盆)	初秋 一一三	*しばざくら	(柴栗)	晩秋 二三八	*しみず	(清水)	三夏 一〇三
じぞうもうで	(地藏詣)	初秋 二二三	*しばしんめいまつり	(芝桜)	晩春 六九	*しみどうふ	(凍豆腐)	晩冬 二九三
*しそのみ	(紫蘇の美)	晩秋 二二五	しばのう	(芝神明祭)	仲秋 二二二	*むしあなをいず	(凍む)	三冬 二六九
*しだ	(歯菌)	新年 三五四	しばび	(芝能)	仲春 四二	じむししいず	(地虫穴を出づ)	仲春 五六
しだ	(羊歯)	新年 三五四	しばやき	(芝火)	初春 三〇	*じむしなく	(地虫鳴く)	仲春 五六
*じだいまつり	(時代祭)	晩秋 二二一	*しばやく	(芝焼)	初春 三〇	じむはじめ	(事務始)	三秋 二三五
*しだかざる	(歯染飾る)	新年 三三九	しばれる	(芝焼く)	初春 三〇	しめあけ	(注連明)	新年 三三〇
*しだかり	(歯染刈)	年越 三〇一	*びーる	(しばれる)	晩冬 二七〇	*しめいわい	(四迷忌)	新年 三三五
しだかり	(羊歯刈)	年越 三〇一	*びじしんちよう	(地ビール)	三夏 一〇九	しめかざり	(七三祝)	初夏 一三四
しだかる	(歯染刈る)	年越 三〇一	しひつ	(試筆)	三夏 一三九	*しめかざり	(注連飾)	初冬 三三五
じだこ	(字凧)	三春 三三六	しびとばな	(死人花)	初秋 二五七	*しめかざる	(注連飾る)	新年 三三九
*したたり	(滴る)	三夏 一〇三	しぶあゆ	(洗鮎)	三秋 二二九	*しめじ	(占地)	年越 二八五
したたる	(滴る)	三夏 一〇三	しぶうちわ	(洗団扇)	三夏 一一五	しめじ	(湿地)	晩秋 二五九
*したもえ	(下萌)	初春 七二	しぶおけ	(洗桶)	仲秋 二二三	しめじたけ	(しめぢ茸)	晩秋 二五九
したやみ	(下闇)	三夏 一五九	しぶがき	(洗柿)	仲秋 二二三	しめたく	(注連張く)	新年 三三九
しだれうめ	(枝垂梅)	初春 五八	*しぶどくり	(洗搗く)	仲秋 二二三	*しめつくり	(注連作)	年越 三〇一
*しだれざくら	(枝垂桜)	仲春 五九	しぶどくり	(洗吹雪)	晩冬 二七八	しめつくる	(注連取る)	年越 三〇一
しだげやなぎ	(枝垂柳)	晩春 六五	じぶぶぎ	(地吹雪)	晩冬 二七八	しめなう	(注連綯ふ)	新年 三三八
*しちがた	(七五)	晩夏 八七	*しほほうはい	(四方拝)	新年 三三八	しめなわ	(注連縄)	年越 三〇一
*しちごさん	(七五三)	初冬 三〇五	*しまいだいし	(終弘法)	年越 三〇八	しめなわ	(七五三繩)	新年 三三九
*しちふくじんまいり	(七福神詣)	新年 三五〇	*しまいてんじん	(終天神)	年越 三〇八	しめのうち	(注連の内)	新年 三三五
しちふくまいり	(七福詣)	新年 三五〇	しまいはじめ	(仕舞始)	新年 三四六	しめはる	(注連張る)	年越 二八五
しちへんげ	(七変化)	仲夏 一五三	しまか	(縞蚊)	三夏 一四九	*しめもらい	(注連貫)	新年 三四九
しでこぶし	(幣辛夷)	仲春 六一	しますすき	(縞芒)	三秋 二五五	しも	(霜)	三冬 二七六
*しどみのはな	(檀の実の花)	晩春 六五	しまとかげ	(縞蜥蜴)	三夏 一三七	しもおおい	(霜覆)	初冬 二九四
*しねらひあ	(シネラリア)	晩秋 二四五	しまへび	(縞蛇)	三夏 一三七	しもがる	(霜枯)	初冬 二九四
*しねんじよ	(自然薯)	三秋 二五一	しまんろくせんいち	(四万六千日)	晩夏 一三〇	*しもがれ	(霜枯)	三冬 三三五
しばあおむ	(芝青む)	晩春 七三						

しもぎく	(霜菊)	三冬 三二六	*じやくちゆうき	(若冲忌)	晩秋 二二四	しゆうえんき	(秋燕忌)	晩秋 二二五
*しもくすべ	(霜くすべ)	晩春 三三三	*しやくとり	(尺蠖)	三夏 一四六	*しゆうおうしき	(秋櫻子忌)	晩夏 一三五
しもくれん	(柴木蓮)	仲春 六三	*しやくとなげ	(石楠花)	初夏 一四六	じゆうおうもうで		
しもしづく	(霜雪)	三冬 二六六	しやくみやうき	(惜命忌)	初夏 一五四	*しゆうか	(秋果)	晩夏 一三三
*しもつぎ	(霜月)	仲冬 二六五	*しやくやく	(芍薬)	初夏 一六五	*しゆうがいつ	(秋海棠)	初秋 二四八
*しもつけ	(霜月)	初夏 一五四	じやく	(ジャケツ)	三冬 二八七	*しゆうぎ	(十月)	晩秋 一八八
*しもつけそう	(下野草)	三夏 一七八	じやく	(蝦蛄)	三夏 一四五	しゆうぎよう	(秋暁)	三秋 一八九
しもどけ	(霜解)	三冬 二七六	じやく	(ジャスミン)	三夏 一五五	*しゆうこう	(秋耕)	三秋 二一〇
しものこえ	(霜の声)	三冬 二七六	*しやくにくさい	(謝肉祭)	初春 四五	しゆうこう	(秋光)	三秋 一九三
しものなごり	(霜の名残)	晩春 一九	しやく	(社日)	仲春 九	しゆうこう	(秋郊)	三秋 二〇三
しものほて	(霜の果)	晩春 一九	じやく	(社日様)	仲春 九	しゆうこう	(秋江)	三秋 二〇四
しものわかれ	(霜の別れ)	三冬 二七六	じやく	(蛇の髯の実)	三冬 三二九	*じゆうこう	(十五日粥)	新年 三四二
*しもぼしら	(霜柱)	三冬 二八二	じやく	(蛇の目草)	晩夏 一六六	じゆうごや	(十五夜)	仲秋 一九六
しもばれ	(霜晴)	三冬 二七六	じやく	(紗羽織)	三夏 一〇五	しゆうざん	(秋山)	三秋 二〇三
*しもやけ	(霜腫)	晩冬 三〇三	じやく	(石鹼玉)	三春 三六	*じゆうざんまいり		
*しもよ	(霜夜)	三冬 二六八	じやく	(三味線草)	三春 七三	じゆうざんや	(十三参)	晩春 四一
*しもよけ	(霜除)	初冬 二九四	じやく	(沙羅の花)	晩夏 一六三	*じゆうし	(十三夜)	晩秋 一九七
しもよけとる	(霜除とる)	仲春 三〇	じやく	(ジャワー)	晩夏 一七	じゆうじき	(秋思)	三秋 二一七
しや	(紗)	晩夏 一〇五	じやく	(ジャンツエ)	三冬 三〇二	じゆうじつ	(修司忌)	晩春 四七
しやーべつと	(シヤーベツト)	三夏 一一〇	じやく	(ジャソウ)	三冬 二八七	じゆうじつ	(秋日)	三秋 一八八
しやおうのあめ	(社翁の雨)	仲春 九	じやく	(秋意)	三夏 二一七	じゆうしや	(秋社)	初秋 一八八
*しやかいなべ	(社会鍋)	仲冬 二八四	じやく	(十一月)	三夏 一三九	じゆうしよ	(秋暑)	初秋 一八六
*じやがいも	(馬鈴薯)	初秋 二五〇	じやく	(十一月場所)	初冬 二六三	じゆうしよ	(秋色)	三秋 一九三
*じやがいものはな	(馬鈴薯の花)	初夏 一六九	じやく	(十一月場所)	初冬 三〇五	じゆうすい	(秋水)	三秋 二〇四
じやがたらのはな	(馬鈴薯の花)	初夏 一六九	じやく	(秋陰)	三秋 二〇〇	じゆうせい	(秋声)	三秋 一九三
(じやがたらの花)			じやく	(驟雨)	三夏 九六	じゆうせん	(秋千)	三春 三七
*しやがのはな	(著莪の花)	初夏 一六九	じやく	(秋雲)	三秋 一九四	あきおうぎ	(秋扇)	初秋 二〇九
しやかのはなくそ	(秋迎の鼻糞)	初春 四三	じやく	(秋苑)	三秋 二〇三	しゆうせんきねん	(終戦記念日)	初秋 二一八

じよじつ	(除日)	年越	二六六
*しよしゆう	(初秋)	初秋	一八五
*しよしよ	(処暑)	初秋	一八七
*しよせいじんさい	(諸聖人祭)	晚秋	二二三
じよせつ	(除雪)	晚冬	二九四
じよせつしや	(除雪車)	晚冬	二九四
しよそぎ	(初祖忌)	初冬	三一〇
しよちゆうきゆうか	(暑中休暇)	晚夏	一〇四
*しよちゆうみまい	(暑中見舞)	晚夏	一〇四
しよふく	(初伏)	晚夏	八八
しよぶろ	(初風炉)	三夏	一一六
*じよや	(除夜)	年越	二六七
*じよやのかね	(除夜の鐘)	年越	三〇九
じよやもうで	(除夜詣)	年越	三〇八
じよろうぐも	(女郎蜘蛛)	三夏	一五一
しらいき	(白息)	三冬	三〇三
*しらうお	(白魚)	初春	五三
しらお	(しらを)	初春	五三
しらおあえ	(白魚和)	初春	五四
しらおあみ	(白魚網)	初春	五四
*しらおき	(白雄忌)	晚秋	二二四
しらおおくむ	(白魚汲む)	初春	五三
しらおおじる	(白魚汁)	初春	五四
しらおおび	(白魚火)	初春	五四
しらおおね	(白魚舟)	初春	五三
しらおりよう	(白魚漁)	初春	五三
しらがたろう	(白髮太郎)	晚夏	一五六
*しらかばのはな	(白槿の花)	晚春	一四六
しらぎく	(白菊)	三秋	二四八
*しらさぎ	(白鷺)	三夏	二四一
しらす	(しらす)	三春	二七
*しらすぼし	(白子干)	三春	二七
*しらたま	(白玉)	三夏	一一一
しらつゆ	(白露)	三秋	二〇一
*しらぬい	(不知火)	仲秋	二〇五
しらはえ	(白南風)	晚夏	九三
しらふじ	(白藤)	晚春	六三
*しらみ	(虱)	三秋	二三一
しらもも	(白桃)	晚春	六三
しらゆり	(白百合)	仲夏	一六七
*しらん	(紫蘭)	初夏	一七四
じり	(海霧)	三夏	九六
じろしのすぎ	(験の杉)	初春	三九
じろうがき	(次郎柿)	晚秋	二三七
じろうし	(代牛)	初夏	一一八
*じろうしゆ	(治蠶酒)	仲春	二八
じろうちわ	(白团扇)	三夏	一一五
じろうま	(代馬)	初夏	一一八
じろうり	(越瓜)	晚夏	一七〇
じろかき	(代搔く)	初夏	一一八
*じろがすり	(白蚊帳)	晚夏	一〇五
じろがや	(白桔梗)	三夏	一一四
じろききよう	(白靴)	初秋	二五七
*じろぐつ	(白芥子)	三夏	一〇六
じろけし	(白鯉)	初夏	一六六
じろごい	(白酒)	三夏	一四一
じろざけ	(白さるすべり)	仲春	四〇
じろさるすべり	(白さるすべり)	仲夏	一五四
じろじ	(白地)	晚夏	一〇五
じろしぎぶ	(白式部)	晚秋	二四四
じろしやつ	(白シヤツ)	三夏	二〇六
じろしようじ	(白障子)	三冬	二九五
じろしようぶ	(白菖蒲)	仲夏	一六五
じろせきれい	(白鶴鴿)	三秋	二〇二
*じろた	(代田)	初夏	一〇八
じろちたび	(白足袋)	三冬	二八八
じろちぢみ	(白縮)	三夏	一〇五
じろちよう	(白蝶)	三春	五六
じろつばき	(白椿)	三春	五八
じろつめくさ	(白詰草)	晚春	七三
じろなんてん	(白南天)	晚秋	二三六
*じろはえ	(白南風)	晚夏	九三
じろはぎ	(白蕨)	初秋	二五五
じろはす	(白菵薇)	晚夏	一五七
じろぼら	(白日傘)	初夏	一五三
じろひがさ	(白服)	三夏	一一六
じろふく	(白襖)	三夏	一〇四
じろぶすま	(白芙蓉)	三冬	二九五
じろふよう	(白木瓜)	初秋	二三六
じろぼけ	(白蘭)	晚春	六四
じろまゆ	(白木樨)	初夏	二二〇
じろむくげ	(白山高)	初秋	二二六
じろめだか	(白山吹)	三夏	一四二
じろやまぶき	(白浴衣)	晚春	六三
じろゆかた	(師走)	三夏	一〇五
*じわす	(咳)	年越	二六五
じわぶき	(咳)	三冬	三〇三
じわぶく	(新小豆)	三冬	三〇三
*しんあずき	(新蒬)	三冬	三〇三
*しんいも	(晋蒬忌)	晚秋	二五三
しんおうき	(新葎)	晚夏	一七一
しんか	(新葎)	仲春	三三六
しんかずのこ	(新葎の子)	新年	三三七
しんかんびよう	(新干瓢)	晚春	二二八
しんかんびよう	(新干瓢)	晚夏	一一九

*しんぎぬ	(新絹)	三秋二二三	じんちよう	(沈丁)	仲春 六一	すいかばん	(西瓜番)	初秋二四九
しんきゆうしけん	(進級試験)	仲春 二五	*しんどうふ	(新豆腐)	晩秋二〇八	すいかまく	(西瓜蒔く)	仲春 三一
*しんきろう	(蟹気楼)	晩春 二〇	しんにつき	(新日記)	新年三四四	*すいかわり	(西瓜割)	晩夏二二三
しんごぼう	(新月)	三秋一九五	しんにゆうしやいん	(新入社員)	晩春 二二五	ずいきほす	(芋茎ほす)	初秋二五〇
しんごま	(新牛蒡)	晩夏一七一	しんにゆうせい	(新入生)	晩春 二二五	ずいきまつり	(芋茎まつり)	仲秋二二三
しんごよみ	(新胡麻)	仲秋二一四	*しんねん	(新年)	新年三三三	ずいきみこし	(芋茎御輿)	仲秋二二三
しんさいき	(新曆)	新年三四四	*しんのうかい	(新年会)	新年三四一	ずいこう	(瑞香)	仲春 六一
しんさいき	(震災忌)	初秋二一九	しんのうのうさい	(神農祭)	初冬三〇七	*すいせん	(水仙)	晩冬三三六
しんしき	(晋子忌)	仲春 四六	しんのうのとら	(神農の虎)	初冬三〇七	すいせんか	(水仙花)	晩冬三三六
*じんじつ	(人日)	新年三三五	*しんのり	(新海苔)	晩冬二九三	*すいちゆうか	(水中花)	三夏 二二四
しんじぶつ	(新浴)	仲秋二二三	じんべい	(じんべ)	晩夏一〇五	*すいちゆうめがね	(水中眼鏡)	三夏 二二一
しんじふ	(新洗)	初秋二四七	じんべい	(甚兵衛)	晩夏一〇五	すいつちよ	(すいつちよ)	初秋二三四
じんじやー	(ジンジャー)	初秋二四七	じんまい	(新米)	晩夏一〇五	すいてい	(水亭)	三夏 二二二
*じんじやーのはな	(ジンジャーの花)	初秋二四七	*しんまい	(新米)	晩秋二〇六	すいと	(すいと)	初秋二三四
*しんしゃいん	(新社員)	晩春 二二五	しんまゆ	(新繭)	初夏 二二〇	*すいはき	(酸葉)	仲春 七五
*しんじやが	(新馬鈴薯)	初夏 二七一	じんらい	(迅雷)	三夏 九七	*すいはん	(水芭忌)	初秋二二四
*しんじゆ	(新酒)	晩秋二〇六	しんらんき	(親鸞忌)	仲冬三〇九	*すいほう	(水飯)	晩夏一〇七
*しんじゆ	(新樹)	初夏 一五八	*しんりよう	(新涼)	初秋一八六	すいみつとう	(水蜜桃)	初秋二三六
しんしゆ	(新秋)	初秋一八五	*しんりよく	(新若布)	初夏 一五八	すいれん	(水蓮)	初秋二三七
しんしゆ	(深秋)	晩秋一九一	しんわかめ	(新蕨)	三春 七八	すいろん	(水練)	晩夏一六六
しんしゆ	(深宿)	三冬二七三	*しんわら	(素足)	三夏 二二五	すえつむはな	(水論)	晩夏 一一二
しんしゆん	(新春)	新年三三三	すあわせ	(素裕)	初夏 一〇五	すがき	(末摘花)	仲夏 一六八
しんしゆうが	(新生姜)	三秋二五一	(スイートピー)		晩春 六九	すがくれ	(酢牡丹)	三冬 三一八
しんすい	(新水)	三秋二三七	すいえい	(水泳)	晩夏 一二二	すがぬき	(菅貫)	三春 五二
しんすい	(深水)	晩冬二七七	すいえいぼう	(水泳帽)	晩夏 一〇六	すがれむし	(すがれむし)	晩冬二九八
しんせつ	(深雪)	晩冬二七七	*すいかずら	(忍瓜)	初秋二四九	すかんぼ	(すかんぼ)	三秋 二七五
しんせつ	(新雪)	晩冬二七七	*すいかずらのはな	(忍冬)	初夏 一六二	すきー	(スキー)	三冬 三〇二
*しんそは	(新蕎麦)	晩秋二〇八	すいかばたけ	(西瓜畑)	初夏 一六二			
*しんだいず	(新大豆)	初秋二五三			初秋二四九			
しんたばこ	(新煙草)	三秋 二二三						
*しんちじり	(新松子)	晩秋二四二						
*しんちや	(新茶)	初夏 二〇九						

すとーる	(ストール)	三冬二八八							
すどり	(単鳥)	三春 五二							
*すなひがき	(砂日傘)	晩夏 一二二							
すのーぼーど	(スノーボード)	三冬 三〇二							
すばこ	(菓箱)	三春 五二							
すはだか	(素裸)	晩夏 一二五							
*すはまそう	(州浜草)	初春 七四							
*すぼーつのひ	(スポーツの日)	晩秋 二一九							
*すみ	(炭)	三冬 二九五							
すみかご	(炭籠)	三冬 二九五							
すみがま	(炭俵)	三冬 三〇〇							
すみだわら	(炭俵)	三冬 二九六							
すみとり	(炭斗)	三冬 二九五							
すみのじよう	(炭の尉)	三冬 二九五							
ずみのはな	(梅の花)	初夏 一六二							
すみび	(炭火)	三冬 二九五							
*すみやき	(炭焼)	三冬 三〇〇							
すみやきがま	(炭焼籠)	三冬 三〇〇							
すみやきごや	(炭焼小屋)	三冬 三〇〇							
*すみれ	(葎)	三春 七三							
すみれごさ	(葎草)	三春 七三							
*すもう	(相撲)	初秋 二二五							
すもう	(角力)	初秋 二二五							
すもうとりぐさ	(相撲取草)	三春 七三							
*すもも	(李)	仲夏 一五七							
*すもものはな	(李の花)	晩春 六三							
すりはじめ	(刷初)	新年 三四四							
すりばちむし	(播鉢虫)	三夏 一五〇							
するめいか	(するめ烏賊)	三夏 一四四							
*すわいがに	(すわい蟹)	三冬 三一八							
すわのおんばしらまつり									
すわまつり	(諏訪の御柱祭)	初夏 一三〇							
すんとりむし	(寸取虫)	初夏 一三〇							
*せいか	(盛葉)	晩夏 一四六							
せいか	(聖菓)	仲冬 八八							
せいが	(星河)	初秋 一九八							
せいかすい	(井華水)	新年 三三九							
せいきんようび	(聖金曜)	晩春 四五							
*せいきんようび	(聖金曜日)	晩春 四五							
せいごがつ	(せいご蟹)	初夏 八三							
せいごがに	(せいご蟹)	三冬 三一八							
*せいしき	(誓し忌)	仲春 四七							
せいしき	(誓樹)	仲春 四七							
せいしじゆ	(聖週間)	晩春 四一〇							
せいしじゆかん	(聖女)	三冬 二七六							
せいじよ	(成人式)	新年 三四八							
せいじんしき	(成人の日)	新年 三四八							
*せいじんしき	(成人の日)	仲冬 三二二							
*せいそんき	(青郵忌)	仲冬 三二二							
せいたかあわだちそう	(背高泡立草)	初秋 二五五							
*せいちや	(製茶忌)	晩春 三四							
せいびようき	(聖廟忌)	晩春 三四							
せいぼ	(歳暮)	年越 二六六							
*せいぼき	(青歌忌)	仲冬 三二二							
せいぼさい	(聖母祭)	仲春 四五							
せいぼづき	(聖母月)	初夏 八三							
*せいめいさい	(清明祭)	晩春 四五							
*せいめいさい	(清明祭)	晩春 四五							
せいめいまいり	(清明参)	晩春 四一〇							
*せいめいまいり	(清明参)	晩春 四一〇							
せいやげき	(聖夜劇)	仲冬 三一〇							
せいやげき	(聖夜劇)	仲冬 三一〇							
せいようど	(西洋独活)	晩春 七一							
*せいわ	(清和)	初夏 八四							
*せーたー	(セーター)	三冬 二八七							
せおよぎ	(背泳ぎ)	晩夏 一二二							
*せがき	(施餓鬼)	初秋 一二二							
せがきえ	(施餓鬼会)	初秋 一二二							
せがきでら	(施餓鬼幡)	初秋 一二二							
せがきばた	(施餓鬼幡)	初秋 一二二							
*せき	(咳)	三冬 三〇三							
せきさい	(積菜)	晩春 四一							
せきさらえ	(堰渡へ)	初夏 一七							
せきしゆん	(惜春)	晩春 一三							
*せきしよう	(石莖)	初夏 一七四							
*せきたん	(石炭)	三冬 二九六							
*せきちん	(石枕)	仲夏 一六六							
*せきてん	(積糞)	晩春 四一							
せきらんうん	(積乱雲)	三夏 九一							
*せきれい	(鶴鴿)	三秋 二二八							
せく	(咳)	三冬 三〇三							
せぐろせきれい	(背黒鶴鴿)	三秋 二二八							
せたがやぼろいち	(世田谷ぼろ市)	仲冬 二八四							
せちぎこり	(節木樵)	年越 二八四							
せちりようり	(節料理)	新年 三四三							
せつ	(窃衣)	三秋 二五七							
*せつか	(雪加)	三夏 一四一							
*せつけい	(雪深)	晩夏 一〇〇							
*せつげん	(雪原)	三冬 二八〇							
*せつぶん	(雪分)	晩冬 二七一							
せつれい	(雪嶺)	三冬 二八〇							
*せなぶとん	(背蒲団)	三冬 二八六							
ぜにあおい	(銭葵)	仲夏 一六六							
ぜにがめ	(銭亀)	三夏 一三六							
せび	(施火)	初秋 一二二							
せぼし	(瀬干)	三夏 一二〇							

*せみ	(蟬生る)	晩夏 一四八	そうあん	(千両の花)	三夏 一六四	*そーだすい	(ソーダ水)	三夏 一一〇
*せみうまる	(蟬時雨)	晩夏 一四八	そうえきき	(送行)	初秋 二二三	*そこびえ	(底冷え)	三冬 二六九
せみしぐれ	(蟬の穴)	仲夏 一四八	*そうぎき	(宗祇忌)	晩春 四六	そこべに	(底紅)	初秋 二三四
せみのあな	(蟬の殻)	晩夏 一四八	どうぎのめ	(雑木の芽)	初秋 二二三	そこべにき	(底紅忌)	初秋 二三四
せみのぬけがら	(蟬の脱殻)	晩夏 一四八	*どうきもみじ	(雑木紅葉)	春秋 六四	そしゅう	(素秋)	三秋 一八五
*せみまるき	(蟬丸忌)	仲夏 一三三	そうぎよき	(艸魚忌)	初春 四六	そぞろぎむ	(ぞぞろ寒)	晩春 一三
せみまるまつり	(蟬丸祭)	仲夏 一三三	*そうこう	(霜降)	晩秋 一九一	そぞろにさむし	(そぞろに寒し)	晩秋 一九〇
*せり	(芹)	三春 七六	*そうしじゆのはな	(相思樹の花)	三夏 一六五	そつえん	(卒園)	仲春 二五
*せりー	(ゼリー)	三夏 一一一	*そうじゆつをたく	(蒼朮を焚く)	仲夏 一六	*そつぎよう	(卒業)	仲春 二五
せりつむ	(芹摘む)	三春 三五	*そうじゆん	(早春)	初春 一六	*そつぎようか	(卒業歌)	仲春 二五
せりのみず	(芹の水)	三春 七六	*そうじようき	(草城忌)	晩冬 三二	そつぎようき	(卒業期)	仲春 二五
*せる	(セル)	初夏 一〇五	*そうじ	(添水)	三秋 二二〇	そつぎようしき	(卒業式)	仲春 二五
せんげんこう	(浅間講)	仲夏 一一一	*そうず	(僧都)	三秋 二二〇	そつぎようしけん	(卒業試験)	仲春 二五
せんこうはなび	(線香花火)	晩夏 二二三	*そうすい	(雑炊)	三冬 二八九	そつぎようしよし	(卒業試験)	仲春 二五
せんこんやど	(善根宿)	三春 四四	*そうすい	(送水会)	仲春 四三	そつぎようせい	(卒業生)	仲春 二五
せんしゆん	(浅春)	初春 六	*そうせきき	(漱石忌)	初秋 二二二	*そてつのはな	(蘇鉄の花)	晩夏 一六三
せんす	(扇子)	三夏 一一五	そうすい	(掃苔)	新年 三三三	そでなし	(袖無)	三冬 二八六
せんだんのはな	(梅檀の花)	初夏 一六二	*そうすい	(雑煮祝ふ)	新年 三三三	*そばがき	(蕎麦掻)	三冬 二八九
せんだんのみ	(梅檀の実)	晩秋 二四四	*そうたい	(雑煮箸)	新年 三三三	そばがきぜんざい	(蕎麦掻善哉)	三冬 二八九
*せんてい	(剪定)	初春 三三	*どうに	(雑煮腕)	新年 三三三	そばがかり	(蕎麦刈る)	初冬 二九八
せんてい	(剪定)	初春 三三	どうにいわう	(雑煮餅)	新年 三三三	そばかり	(蕎麦刈る)	初冬 二九八
せんていさい	(先帝祭)	晩春 四三	どうにばし	(雑煮箸)	新年 三三三	そばかる	(蕎麦刈る)	初冬 二九八
せんとうえ	(千灯会)	仲秋 二二三	どうにもち	(雑煮箸)	新年 三三三	そばじょうちゆう	(蕎麦焼酎)	三夏 一〇九
*せんぷうき	(扇風機)	三夏 一一五	どうにわん	(早梅)	晩冬 三二〇	*そばのはな	(蕎麦の花)	初秋 二五三
せんぼんわけぎ	(千本分葱)	仲春 七一	*そうばい	(蕃薺)	初夏 一五三	そばほす	(蕎麦干す)	初冬 二九八
*ぜんまい	(蕎)	仲春 七六	そうび	(走馬灯)	三夏 一一六	そふう	(素風)	三秋 一九八
ぜんまい	(狗脊)	仲春 七六	*そうまとう	(素麵冷やす)	三夏 一〇八	そふとくりーむ	(ソフトクリーム)	三夏 一一〇
ぜんもまい	(紫萁)	仲春 七六	そうめんひやす	(爽籟)	三秋 一九八			
ぜんもうき	(剪毛期)	晩春 三三	そうらい	(爽涼)	三秋 一九〇			
*せんりよう	(仙麩)	三冬 三二六	そうりんしき	(菓林子忌)	仲冬 三一			

そめたまご	(染卵)	晩春 四五	*だいこんのはな	(大根の花)	晩春 六九
そめはじめ	(染始)	新年 三四五	だいこんばたけ	(大根畑)	三冬 三二七
そめゆかた	(染浴衣)	三夏 一〇五	だいこんひく	(大根引)	初冬 二九九
そらたかし	(空高し)	三秋 一〇四	*だいこんほす	(大根干す)	初冬 二九九
*そらまめ	(蚕豆)	初夏 一七〇	だいさいにち	(大斎日)	晩夏 一三三
そらまめ	(蚕豆)	初夏 一七〇	だいさぎ	(大鷲)	三夏 一四一
そらまめのはな	(蚕豆の花)	晩春 七〇	*たいさんぼくのはな	(泰山木の花)	初夏 一五五
そらまめまぐ	(蚕豆蒔く)	晩秋 二一三	だいしき	(大師忌)	仲春 四四
*そり	(橇)	晩冬 二九八	*だいしけん	(大試験)	仲春 二五
そり	(雪車)	三冬 二九八	*たいしけん	(大師講)	晩冬 二七〇
そり	(雪舟)	晩冬 二九八	*たいしけん	(大師講)	晩冬 二七〇
たあぜまめ	(田畦豆)	晩秋 二五三	*たいしけん	(大師講)	晩冬 二七〇
*たあそび	(田遊)	新年 三五三	*たいしけん	(大師講)	晩冬 二七〇
たいあみ	(綱網)	晩春 五三	*たいしけん	(大師講)	晩冬 二七〇
たいいくさい	(体育祭)	三秋 二〇六	たいしけん	(大師講)	晩冬 二七〇
たいか	(大火)	三冬 二九八	たいしけん	(大師講)	晩冬 二七〇
たいかん	(大旱)	晩夏 九九	たいしけん	(大師講)	晩冬 二七〇
*たいかん	(大寒)	晩冬 二六七	たいしけん	(大師講)	晩冬 二七〇
だいぎ	(砧木)	仲春 三三	たいしけん	(大師講)	晩冬 二七〇
だいこ	(大根)	三冬 三二七	たいしけん	(大師講)	晩冬 二七〇
だいこあらう	(大根洗ふ)	三冬 二九九	たいしけん	(大師講)	晩冬 二七〇
だいこじめ	(大根注連)	新年 三三九	たいしけん	(大師講)	晩冬 二七〇
*だいこたき	(大根焚)	仲冬 三〇九	たいしけん	(大師講)	晩冬 二七〇
だいこひき	(大根引)	三冬 三二七	たいしけん	(大師講)	晩冬 二七〇
だいこほす	(大根干す)	初冬 二九九	たいしけん	(大師講)	晩冬 二七〇
だいこまく	(大根蒔く)	初冬 二九九	たいしけん	(大師講)	晩冬 二七〇
たいこやき	(太鼓焼)	晩秋 二二三	たいしけん	(大師講)	晩冬 二七〇
*たいこん	(大根)	三冬 二九〇	たいしけん	(大師講)	晩冬 二七〇
*たいこんあらう	(大根洗ふ)	三冬 三二七	たいしけん	(大師講)	晩冬 二七〇
だいこんうま	(大根漬)	三冬 二九九	たいしけん	(大師講)	晩冬 二七〇
だいこんつく	(大根漬)	初冬 二九三	たいしけん	(大師講)	晩冬 二七〇
だいこんぬく	(大根抜く)	初冬 二九九	たいしけん	(大師講)	晩冬 二七〇
			たいまのねりくよう	(松明あかし)	初冬 三〇七
			たいまのほうじ	(當麻練供養)	初夏 一三三
			*たいもんじ	(當麻法事)	初夏 一三三
			*たいやき	(大文字)	初秋 二二二
			だいらびな	(内裏雛)	三冬 二九〇
			*たうえ	(田植)	仲春 四〇
			たうえうた	(田植歌)	仲夏 一一八
			たうえがさ	(田植笠)	仲夏 一一八
			たうえどき	(田植時)	仲夏 一一八
			*たうち	(田打)	仲春 三二
			たおこし	(田起し)	仲春 三二
			*たか	(鷹)	三冬 三二四
			たかあし	(鷹足)	三冬 三二四
			たかうな	(鷹)	三冬 三二四
			たがえし	(鷹)	三冬 三二四
			*たかかしてはととなる	(鷹化して鳩となる)	初夏 一七〇
			*たかがり	(鷹狩)	三冬 三〇〇
			たかきうし	(田搔牛)	初夏 一一八
			たかきうま	(田搔馬)	初夏 一一八
			*たかきにのぼる	(高きに登る)	晩秋 二二八
			たかく	(田搔く)	初夏 一一八
			*たかこき	(多佳子忌)	初夏 一三四
			*たかしき	(たかし忌)	初夏 一三四
			たかじよう	(鷹匠)	三冬 三〇〇
			たかとうろう	(高灯笼)	初秋 二〇九
			*たかにし	(高西風)	仲秋 一九九
			たかのつめ	(鷹野)	三冬 三〇〇
			たかのはすすき	(鷹の羽芒)	三秋 二五五
			たかのわたり	(鷹の渡り)	三秋 二五六
			たかはこ	(高撥)	晩秋 二二四